



新しい年を迎え、様々な活動に新たな気持ちで取り組める1月。夢や目標をもって1年間のスタートを切れるようにしたいものです。また、冬休みの生活から学校生活にスムーズな切り替えができるよう、生活や授業、当番活動のルール等を再確認し、生活のリズムを整えることが大切です。学級としての残り3カ月間が充実したものになるように、子どもと共に学級づくりのまとめを進めましょう。

<小学校>

学級づくりをキャリア教育の視点から見ると

見通しをもって3学期のスタートを！

日数の少ない3学期は、先生方にとって学習発表会的なもの準備を進めつつ、教科学習の進度も気になってくる時期ですね。

約50日間をどのように進めていくのか見通しをもって臨み、日頃の生活のなかで、



「おお、～ 力がついてきたね」

「立派な〇年生になってきて、まぶしいなあ」

というような、**子どもたちの成長を認める言葉**がけを大切にすることによって、

「ああ、〇年生で～ ができて満足した！」

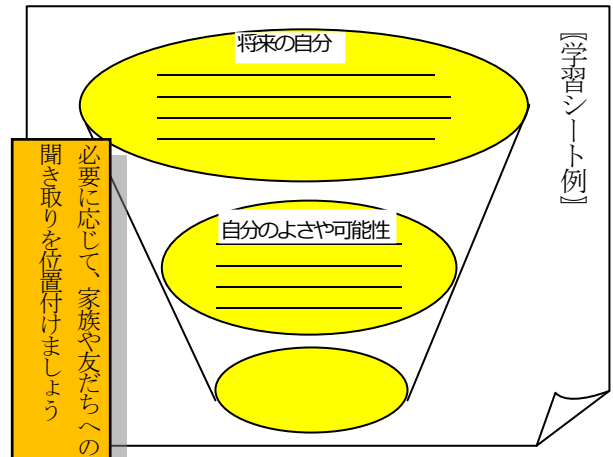
「よし、次の学年でも頑張るぞ！」



という気持ちを**子どもたち自身から引き出**していきたいですね。

現在の自分と将来をつなぐ工夫

現在の自分のよさや可能性を実感し、そのよさや可能性を生かした将来を思い描けるシートを用意し、学級活動の時間に扱ってみましょう。



新たな自分発見と将来への希望がつながり、前向きに学校生活に取り組むことが期待できます。

<中学校>

学級づくりをキャリア教育の視点から見ると

3学期、始まるよ～！

家族とともに、のんびりと楽しい時間を過ごした生徒たち



もう少し、休み欲しいな・・・。

百人一首大会やクラスマッチの準備など、学級で楽しめる計画を立てたり、この先の目標を考えたりして、眠っている心と体に、クラスの仲間と過ごすよさ、楽しさと呼び起こさせましょう！

1 プロジェクトチーム結成

クラスマッチ、送る会、修学旅行などの行事や、進級・卒業の準備に向けてプロジェクトチームを結成し、生徒が主体的・対話的に活動できる場面を増やしましょう。

2 今年の目標を漢字一文字で

年の始めに今年の目標を漢字一文字で表してみたいかがでしょうか？同じ漢字でも様々な発想が出てきて、盛り上がります。

私は**早寝・早起き**！



僕は**移動を早くする**！

夢を育む進路学習の工夫



職業調べや、就きたい職業に就くまでの道のりを考える進路学習で思い切り将来に思いを馳せたら、夢を現在の生活と結びつけたいですね。その橋渡しに、就職サイト等の「適職チェックシート」を参考にして、学級活動の時間に扱ってみたいかがでしょう。

- ①自分に当てはまる項目にチェックする。
項目の例「司会をするのが得意だ」
「新しい活動を生み出したい」
- ②自分が就きたい職業に必要なだと感じる項目に印を付ける。
- ③夢実現のために自分に必要な力を付けることができそうな学校生活の場面を考える。
例「日直当番で司会力を養いたい」
「クラスでレクを企画したい」

学校生活の様々な場面が将来の夢と直結し、子どもにとって大きな意味を持ち始めるはずですよ。